

# 2020年度支部共通事業 日本建築学会設計競技 課題「外との新しいつながりをもった住まい」 応募要領

主催：日本建築学会  
後援：日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会（以上、予定）

昨今、新聞を開くたびに、テレビやネットでニュースを見るたびに、「ひきこもり」、「孤独死」、「幼児虐待」といった記事を目にする。大きな社会的関心を集めているものの、一般的にはそこに建築的課題を見出す議論はほとんどなされていない。

私自身は、これらの問題の原因の一つは、現代日本の住まいの在り方にありそうに思っている。具体的に言えば、住まいの社会や外部への開き方、外とのつながりの喪失が、これらの社会問題を住まいの中で引き起こしている要因の一つなのではあるまいか、と疑っている。

考えてみれば、ひとつながりの世界から特定の部分を分節し、その上で完全に切り離すのではなく、内部の様子をうかがい知れたり、内部へ入れたりといった、内外を微妙につなぐ妙味の中に建築は成立していると言える。そして日本の伝統建築は、縁側、引戸、土間、掃き出し窓、暖簾などの種々の建築的エレメントを発明、発展させ、外とつながった住まいをつくりだしてきた。

ところが、おそらくはドアの普及とともに、日本の住まいは、戸建てにおいても集住においても、周辺社会やコミュニティとのつながりを急速に失い始めたのではなからうか。ドア一枚を閉じれば簡単にひきこもることができるようになった。また、かつてもあったはずの独居者の自然死は、ドアが閉じられた瞬間に壁の向こう側に切り離されてしまった孤独死となり、更には周囲の人々が介入できない外壁の向こう側で幼児虐待が見過ごされている。そのような状況を生み出しているのではなからうか。

こうした視点から、現代の住まいの外壁に、時代に即した「外とのつながり」を持たせるべく考えることは、現代の日本における身近でありながら、大きな建築的課題と思える。今回の課題は、現代における「外との新しいつながりをもった住まい」を提案してほしい。

審査委員長 山梨知彦

## A. 課題

外との新しいつながりをもった住まい

## B. 条件

実在の場所（計画対象）を設定し、何を「外」と捉え、如何にして住まいの中とつない

だのかを明記してください。

## C. 提出物

### ① 応募申込書

下記より応募申込書をダウンロードのうえ、必要事項を入力したものをA4サイズ1枚に印刷してください。

<https://www.aij.or.jp/jpn/symposium/2020/compe.doc>

### ② 計画案

下記1)～3)をA2サイズ2枚(420×594mm)に収めてください。模型写真等を自由に組み合わせ、わかりやすく表現してください。1) 設計主旨（文字サイズは10ポイント以上とし、600字以内の文章にまとめる。）

2) 計画条件・計画対象の現状（図や写真等を用いて良い）

3) 配置図、平面図、断面図、立面図、透視図（縮尺明記のこと）

※用紙サイズは厳守。変形不可、2枚つなぎ合わせることは不可です。裏面には、No.1、No.2と番号を付けてください。仕上げは自由としますが、パネル、ボード類は使用しないでください。写真等を貼り付ける場合は剥落しないように注意してください。模型、ビデオ等は受け付けません。

### ③ 作品名・設計主旨

「②計画案」の作品名と設計主旨（図表、写真等は除く）を記載したものをA4サイズ1枚に印刷してください。

### ④ データを収めたCDまたはDVD

下記1)～4)をCDまたはDVD1枚に収めてください。CDまたはDVDには、作品名と代表者の氏名・所属を明記してください。

- 1) 「①応募申込書」のWordファイル
- 2) 「②計画案」のA3サイズのPDFファイル（画質は350dpiを保持し、容量は100MB以内とする。）
- 3) 作品名および設計主旨の要約（200字以内）のテキストデータ
- 4) 顔写真（横4cm×縦3cm以内、顔が写っているものに限る。）

※④は審査対象の資料としては使用せず、入選後に刊行される『2020年度日本建築学会設計競技優秀作品集』（技報堂出版）および『建築雑誌』11月号入選作品紹介の原稿として使用いたします。

## D. 注意事項

- ① 計画案および設計主旨の概要文用紙には、応募者の氏名・所属などがわかるようなものを記入してはいけません。
- ② 応募作品は、応募者自身のオリジナル作品であること。

- ③ 応募作品は、過去、現在申込み中のものも含めて、他の設計競技等に応募している作品（2重応募）、またはインターネット、出版物、その他のメディアで発表されたものは応募できません。
- ④ 応募作品は、全国2次審査が終了するまで、あらゆるメディアでの発表を禁じます。
- ⑤ 提出物は、返却いたしません。
- ⑥ 質疑は受け付けません。
- ⑦ **応募要領に違反した場合は受賞を取り消すことがあります。**

## E. 応募資格

本会個人会員（準会員を含む）、または会員のみで構成するグループとします。なお、同一代表名で複数の応募をすることはできません。

※未入会者、2019年度会費未納者ならびにその該当者が含まれるグループの応募は受け付けません。応募時までに入会および完納すること。

## F. 提出方法

- ① 「C. 提出物」①～④を一括して提出してください。
- ② 応募作品は1案ごとに別々に提出してください。
- ③ 締切期日：2020年6月22日(月) 17:00必着
- ④ 提出先：計画対象の所在地を所轄する本会各支部の事務局とします。例えば、関東支部所属の応募者が、東北支部所轄地域内に場所を設定した場合は東北支部へ提出してください。海外に場所を設定した場合は、応募者が所属する支部へ提出してください。
- ⑤ 各支部事務局 所在地一覧
  - ・北海道支部（北海道）  
〒060-0004 札幌市中央区北4条西3丁目1  
北海道建設会館6階  
TEL 011-219-0702
  - ・東北支部（青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島）  
〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-5-15  
日本生命仙台匂当台南ビル4階  
TEL 022-265-3404
  - ・関東支部（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨）  
〒108-8414 東京都港区芝5-26-20  
建築会館2階  
TEL 03-3456-2050
  - ・東海支部（静岡、岐阜、愛知、三重）  
〒460-0008 名古屋市中区栄2-10-19  
名古屋商工会議所ビル9階  
TEL 052-201-3088
  - ・北陸支部（新潟、富山、石川、福井、長野）  
〒920-0863 金沢市玉川町15-1  
パークサイドビル3階  
TEL 076-220-5566
  - ・近畿支部（滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山）  
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4  
大阪科学技術センター内  
TEL 06-6443-0538
  - ・中国支部（鳥取、島根、岡山、広島、山口）  
〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47

広島県情報プラザ5階 広島県建築士会内  
TEL 082-243-6605  
・ 四国支部 (徳島、香川、愛媛、高知)  
〒782-0003 香美市土佐山田町宮ノ口185  
高知工科大学地域連携棟201  
TEL 0887-53-4858  
・ 九州支部 (福岡、佐賀、長崎、熊本、宮崎、大分、鹿児島、沖縄)  
〒810-0001 福岡市中央区天神4-7-11  
クレアビル5階  
TEL 092-406-2416

## G. 審査方法

### ① 支部審査

各支部に集まった応募作品を支部ごとに審査し、応募数が15点以下は応募数の1/3程度、16~20点は5点を支部入選とします。また、応募数が20点を超える分は、5点の支部入選作品に支部審査委員の判断により、応募数5点ごと(端数は切り上げ)に対し1点を加えた点数を上限として支部入選とします。

### ② 全国審査

支部入選作品をさらに本部に集め全国審査を行い、「H.賞および発表」の全国入選作品を選出します。

#### 1) 全国1次審査会 (非公開)

全国入選候補作品とタジマ奨励賞の決定。

#### 2) 全国2次審査会 (公開)

全国入選候補者によるプレゼンテーションを実施し、その後最終審査を行い、各賞と佳作を決定します。代理によるプレゼンテーションは認めません。模型を持参されても結構ですが、審査会場への搬入は発表者の負担と責任で当日中に行ってください。なお、タジマ奨励賞のプレゼンテーションはありません。

#### ・ 日時: 2020年9月8日(日) 10:00~15:00

・ 場所: 千葉大学西千葉キャンパス  
(大会会場: 千葉市稲毛区弥生町1-33)

### ※ 大会参加費、旅費等の費用負担は一切いたしません。

#### ・ プログラム (予定):

10:00~ 開場

10:15~12:00 全国入選候補者によるプレゼンテーション

(発表時間8分間(発表4分、質疑4分) / PCプロジェクターは主催者側で用意します。パソコン等は各自でご用意ください。)

13:00~15:00 公開審査

16:15~17:00 表彰式

### ※ プログラムは、大会スケジュールにより時間が多少前後する場合があります。

### ③ 審査員 (敬称略順不同)

#### 〈全国審査員〉

委員長: 山梨知彦 (日建設計常務執行役員設計部門プリンシパル)

委員: 伊藤 暁 (伊藤暁建築設計事務所代表 / 東洋大学准教授)

大谷英二 (高知工科大学名誉教授)

小澤丈夫 (北海道大学教授)

北川啓介 (名古屋工業大学教授)

土屋伸一 (明野設備研究所取締役執行役員)

御手洗龍 (御手洗龍建築設計事務所代表)

#### 〈支部審査員〉

##### ● 北海道支部

赤坂真一郎 (アカサカシンイチロウアトリエ代表取締役)

小西彦仁 (ヒココニシアーキテクチャ代表取締役)

久野浩志 (久野浩志建築設計事務所代表)

山田 良 (札幌市立大学教授)

山之内裕一 (山之内建築研究所代表)

##### ● 東北支部

内山隆弘 (東北大学キャンパスデザイナー)

齋藤和哉 (齋藤和哉建築設計事務所代表取締役)

飛ヶ谷潤一郎 (東北大学准教授)

馬渡 龍 (八戸工業高等専門学校准教授)

村上早紀子 (福島大学准教授)

##### ● 関東支部

東 正典 (日本設計第1建築設計群副群長チーフ・アーキテクト)

伊藤 滋 (東日本旅客鉄道東京支社施設部建築課建築課長)

今村水紀 (miCo. 代表)

高橋 堅 (高橋堅建築設計事務所主宰)

中村 航 (Mosaic Design 代表取締役)

##### ● 東海支部

木下誠一 (三重短期大学教授)

塩田有紀 (塩田有紀建築設計事務所代表)

平野章博 (日建設計設計部門設計部主管)

安井秀夫 (愛知工業大学教授)

米澤 隆 (大同大学専任講師)

##### ● 北陸支部

佐倉弘祐 (信州大学助教)

高嶋 猛 (高嶋建築研究所代表)

西村伸也 (新潟大学教授)

萩野紀一郎 (富山大学准教授)

宮下智裕 (金沢工業大学准教授)

横山天心 (富山大学准教授)

##### ● 近畿支部

白井明夫 (鴻池組設計本部建築設計第1部長)

奥田英雄 (大林組大阪本店建築設計部部長)

喜多主税 (日建設計設計部門ダイレクター)

末包伸吾 (神戸大学教授)

柳沢 究 (京都大学准教授)

##### ● 中国支部

岡松道雄 (山口大学教授)

小川晋一 (近畿大学教授)

中藪哲也 (広島大学准教授)

原 浩二 (原浩二建築設計事務所主宰)

向山 徹 (岡山県立大学教授)

村上 徹 (村上徹建築設計事務所主宰)

##### ● 四国支部

大西泰弘 (田園都市設計代表取締役)

徳弘忠純 (徳弘・松澤建築事務所主宰)

中川俊博 (中川建築デザイン室代表取締役)

二宮一平 (二宮一平建築設計事務所所長)

##### ● 九州支部

黒瀬武史 (九州大学准教授)

柴田 建 (大分大学准教授)

前田 哲 (日本設計チーフ・アーキテクト)

宮原真美子 (佐賀大学准教授)

矢作昌生 (九州産業大学教授)

## H. 賞および発表

### ① 賞

1) 支部入選者: 支部長より賞状および賞

牌を贈ります(ただし、全国入選者・タジマ奨励賞は除く)。

2) 全国入選者: 次のとおりとします(合計12点以内)。

・ 最優秀賞 2点以内

賞状・賞牌・賞金(計100万円)

・ 優秀賞 数点

賞状・賞牌・賞金(各10万円)

・ 佳作 数点

賞状・賞牌・賞金(各5万円)

3) タジマ奨励賞: 10点以内 賞状・賞牌・賞金(各10万円)(タジマ奨励賞は、タジマ建築教育振興基金により、支部入選作品の中から、準会員の個人またはグループを対象に授与します。)

### ② 入選の発表

#### 1) 入選の発表

・ 支部審査の結果: 各支部より応募者に通知(7月17日以降予定)

・ 全国審査の結果: 支部入選者には、全国1次審査結果を8月上旬に通知

・ 全国入選作品・審査講評: 『建築雑誌』2020年11月号誌上发表

・ 全国入選作品展示: 大会会場にて展示

#### 2) 賞の贈呈

・ 支部入選者賞の贈呈: 各支部による。

・ 全国入選者表彰式: 9月8日(日) 千葉大学(大会会場)

## I. 著作権

入選作品の著作権は、入選者に帰属します。ただし、建築学会および建築学会が委託したものが、この事業の主旨に則して入選作品を会誌またはホームページへの掲載、紙媒体出版物(オンデマンド出版を含む)および電子出版物(インターネット等)を利用して公衆に送信することを含む、展示などでの公表等に用いる場合、入選者は無償で作品データ等の利用を認めることとします。

## J. 問合せ (本部・支部事務局)

・ 日本建築学会 各支部事務局  
設計競技担当

「F.提出方法」⑤参照

・ 日本建築学会 本部事務局  
設計競技担当

〒108-8414 東京都港区芝5-26-20

TEL 03-3456-2051

## 優秀作品集について

全国入選・支部入選作品は『日本建築学会設計競技優秀作品集』(技報堂出版)に収録し刊行されます。過去の作品集も、設計の参考としてご利用ください。

### 〈過去5年の課題〉

・ 2019年度「ダンチを再考する」

・ 2018年度「住宅に住む、そしてそこで稼ぐ」

・ 2017年度「地域の素材から立ち現れる建築」

・ 2016年度「残余空間に発見する建築」

・ 2015年度「もう一つのまち・もう一つの建築」

### 〈詳細・販売〉

技報堂出版 <http://gihodobooks.jp/>